



報道機関各位

熊本大学

「KUMADAI マグネシウム合金」試作品展示 並びに
 軽金属学会九州支部主催60周年記念シンポジウム記念講演
 「肥後が輩出した五十嵐勇博士と超々ジュラルミン」について

実用金属として最も軽いマグネシウム。そしてマグネシウム合金としては世界一の強度を誇る「KUMADAI マグネシウム合金」が熊本大学で誕生し、本合金の実用化に関する研究開発が進んでいます。今回、これまでの研究成果や研究の進捗状況の報告と共に、「KUMADAI マグネシウム合金」試作品の展示を行います。

また、当日は同会場において軽金属学会九州支部主催60周年記念シンポジウムが開催され、「肥後が輩出した五十嵐勇博士と超々ジュラルミン」と題して記念講演がございます。超々ジュラルミンは、太平洋戦争初期に活躍した零式戦闘機の主翼に採用され、著しくその飛行性能を上げたことはよく知られています。また、超々ジュラルミンは現在でもなお、航空機用アルミニウムの代表でもあります。この合金を発明された方が、明治25年熊本県玉名郡月瀬村溝上出身の五十嵐勇博士です。熊本が革新的な金属材料の発信地であることを再認識していただくためにも、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

【日時】平成23年10月22日（土）10：20～18：30

【場所】熊本大学 工学部百周年記念館（熊本市黒髪2丁目39番1号）

【対象】ご興味がある方はどなたでも

【参加費】無料

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

<http://www.msre.kumamoto-u.ac.jp/~mg/index.htm>

【お問い合わせ先】

熊本大学工学部マテリアル工学科

担当：山崎倫昭

TEL/FAX:096-342-3705/3710

軽金属学会九州支部主催

60周年記念 シンポジウム

第42回高性能Mg合金創成加工研究会定期講演会

10月22日 土
10:20▶18:30

会場:熊本大学 工学部百周年記念館
(熊本市黒髪2-39-1 熊本大学黒髪南キャンパス内)

住友金属で発明された超々ジュラルミンは、太平洋戦争初期に活躍した零式戦闘機の主翼に採用され、著しくその飛行性能を上げたことはよく知られています。この超々ジュラルミンは現在でもなお、航空機用アルミニウム合金の代表でもあります。この合金を発明された方が、五十嵐勇博士です。五十嵐博士は明治25年熊本県玉名郡月瀬村溝上に生まれ、住友合資会社に入社、伸銅所に勤務されました。昭和11年超々ジュラルミンを発明されましたが、戦後は退職され、東北大学教授、秋田大学、岩手大学を歴任され、昭和45年郷里の熊本で悠々自適の生活に入り、昭和61年享年94歳でご逝去されました。この超々ジュラルミンが五十嵐博士によってなぜ短期間に開発できたのかを、当時の社会状況、アルミニウム開発の歴史、住友金属の技術、五十嵐語録をもとにその開発秘話をお話します。



プログラム

10:20~10:30 開会の挨拶 中島英治・理事/九州大学教授、谷口功・熊本大学長

10:30~11:30 記念講演「肥後が輩出した五十嵐勇博士と超々ジュラルミン」
吉田英雄・住友軽金属工業常務研究員

11:30~12:10 記念講演「軽金属学会九州支部の歩み」 美浦康宏・九州大学名誉教授/元支部長

13:30~14:00 記念式典(功労賞表彰式、記念撮影)

14:30~16:30 技術・学術講演会(企業4件、教育・研究機関4件)

16:30~16:40 閉会の挨拶 河村能人・支部長/熊本大学教授

17:00~18:30 懇親会(熊本大学 FORICO)

10:30~16:40 企業製品および研究ポスター展示(会場ロビーにて併設展示致します。)

参加費

無料(ただし懇親会参加費:4,000円)

申込先

軽金属学会九州支部事務局 熊本大学工学部マテリアル工学科

E-mail: yamasaki@gpo.kumamoto-u.ac.jp、Fax: 096-342-3710

申込み

ご氏名、ご所属、連絡先電子メールアドレス、電話番号、懇親会参加の可否を明記の上、別紙参加申込書にて下記事務局までE-mailあるいはFaxにてご連絡ください。

より詳細な情報は、高性能Mg合金創成加工研究会 web pageにてご案内しております。<http://www.msre.kumamoto-u.ac.jp/~mg/index.htm>